

防衛問題セミナー

～ 自衛隊の国際協力開始20周年～

北海道防衛局は、平成23年12月6日(火)に釧路市民文化会館において、85名の方々にお集まりいただき「防衛問題セミナー」を開催しました。

今回の防衛問題セミナーは、平成23年が自衛隊が国際協力活動を始めてから20年の節目にあたることから、自衛隊の活動状況を国民の皆様にご理解いただくことを目的に開催したものです。

講演では、防衛省運用企画局国際協力課齋藤雅一課長から、自衛隊による海外での活動の位置付け、1991年に海上自衛隊の掃海部隊がペルシャ湾に派遣されたことを端緒として自衛隊が国際協力を開始して20年でのような活動を行ってきたのか、またこれからの自衛隊の国際協力に係る課題などについて講演していただきました。

その後、陸上自衛隊 第7後方支援連隊副連隊長内之段道夫2等陸佐から、ハイチという国がどのような国なのか、この活動で自衛隊がどのようなことを行ってきたのか、この活動に従事した隊員達の苦労などについて講演していただきました。

会場の様子



佐藤隆章北海道防衛局次長の挨拶



熱心に聞き入る来場者の様子



齋藤雅一国際協力課長による講話



内之段道夫1等陸佐(第7後方支援連隊副連隊長)による講話